

平成 22 年 5 月

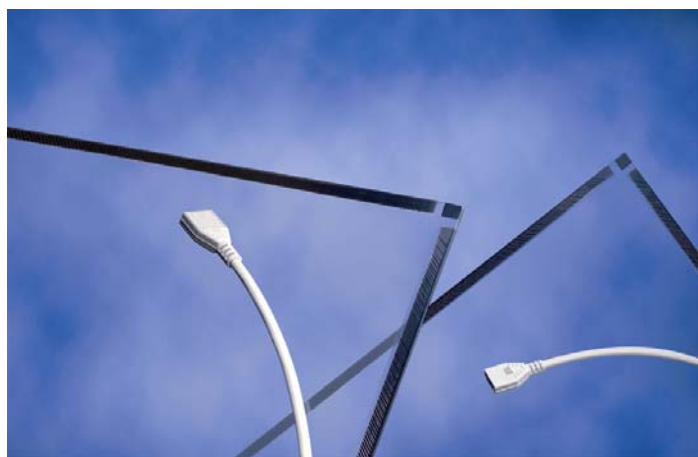
タッチパネル・システムズ株式会社

タッチパネル・システムズの超音波表面弾性波方式マルチタッチ(2点タッチ)技術が Lenovoの最新オールインワンパソコンのタッチパネルに採用

タッチパネル・システムズ株式会社(本社:神奈川県横浜市港北区新横浜1-19-20 代表取締役社長 山上英彦)は、このほど同社の超音波表面弾性波方式マルチタッチ(2点タッチ)技術である「インテリタッチプラス」が、Windows 7を搭載したLenovo Corporation(本社:Reserch Triangle Park, NC, USA)の最新23インチ液晶一体型パソコン「IdeaCentre A700」のタッチパネルに採用されたことを発表しました。

タッチパネル・システムズの「インテリタッチプラス」は、超音波表面弾性波方式マルチタッチでは初めて、マイクロソフト社のWindows 7ロゴプログラムである「Windows Touch AQ (Additional Qualification)」を取得しており、Windows 7パソコン向けの信頼のマルチタッチ技術として認証されています。

タッチパネル・システムズでは、今後もWindows 7パソコンを始めとする様々なコンシューマー製品において「インテリタッチプラス」の採用をさらに増やしたい考えです。



【インテリタッチプラスについて】

タッチパネル・システムズのマルチタッチ(2点タッチ)技術「インテリタッチプラス」は、これまで20年以上にわたって世界中で使われてきた「超音波表面弾性波方式」をベースとした信頼と安心のマルチタッチ技術です。

標準のシングルタッチの超音波表面弾性波方式と同様に、フィルムやコーティングのない「素ガラス」を素材とするタッチパネルであるため、優れた耐久性と画像視認性を実現しています。また、安定した位置ずれなしの2点タッチ検出が可能で、画面上のどこでも2本の指の同時タッチやジェスチャー操作に正確に反応します。

* なお、「IdeaCentre A700」の日本での販売は予定されておられません。

タッチパネル・システムズ株式会社 およびタイコ エレクトロニクス社について

タッチパネル・システムズ(www.tps.co.jp)は、世界最大級の電子部品サプライヤー米タイコ エレクトロニクス社(TE)グループの一員です。

TEは世界規模で急激に成長するエレクトロニクス業界のリーディングカンパニーであり、電子部品、ネットワークソリューション、海底通信システム等の事業を柱に、2009年度には150を超える国において103億ドルを売り上げました。私たちは自動車、家電製品、航空宇宙、情報通信、コンピューター、産業装置、医療機器、再生可能エネルギー等多岐に渡る分野でお客様に数多くの“アドバンテージ”をお届けすることに尽力しています。

タッチパネル・システムズは、そのタイコエレクトロニクス社の事業部門のひとつであり、タッチパネル業界のリーディングカンパニーである米国Elo TouchSystemsの日本法人としてグローバルに事業を展開しています。タッチモニターやタッチコンピューターなど、システム製品を含む幅広い製品群と技術により、タッチパネルのあらゆるニーズに対応しています。

以上

本製品・技術に関するお問い合わせ

タッチパネル・システムズ株式会社
コンシューマーグループ

黒木 浩

TEL: 045-478-2164 FAX: 045-478-2180

E-Mail: kuroki.hiroshi@tycoelectronics.com

このリリースに関するお問い合わせ

タッチパネル・システムズ株式会社
マーケティング & コミュニケーションズ

佐々木 扶実子

TEL: 045-478-2164 FAX: 045-478-2180

E-Mail: sasaki.fumiko@tycoelectronics.com

IdeaCentre は、Lenovo Corporation の登録商標です。